

Cisco Unified Call Studio で Decision Editor に加えられた改善

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[背景説明](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、Decision Editor に対して行われた改善について説明します。

前提条件

使用するコンポーネント

この文書に記載されている情報は基づいた on Cisco Unified Call Studio、ユニバーサル版です。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

背景説明

症状： N/A

解決策： セッションデータが引数の型コンボ ボックスで選択されるとき、変数名 フィールドはテキスト フィールドから編集可能コンボ ボックスに変更されます。このコンボ ボックスは既知セッションデータをリストし、オペレーションのより多くの柔軟性および容易さを追加するユーザが New 値を入力することを可能にします。

要素のデータが引数の型コンボ ボックスで選択されるとき、変数名 フィールドはテキスト フィールドから編集可能コンボ ボックスに変更されます。このコンボ ボックスは既知 要素 データをリストし、オペレーションのより多くの柔軟性および容易さを追加するユーザが New 値を入力することを可能にします。

発信者 アクティビティが引数の型コンボ ボックスで選択され、回数がアクティビティ型コンボ ボックスで終了状態選択されるとき、終了 State フィールドはテキスト フィールドからコンボ ボ

ックスに変更されます。この要素の終了状態が要素の名前コンボボックスで選択したコンボボックスリスト。これは入力された無効な終了状態が原因で引き起こされるエラーの可能性を減らします。

関連情報

- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)